

山梨大学特別支援教育特別専攻科

(特別支援学校教諭免許取得コース)

1年間で特別支援学校教諭の
免許が取れる!

入学案内



1年課程

入学料 **58,400** 円 ※平成 30 年度実績

授業料 年額 **273,900** 円 ※平成 30 年度実績

1種免許取得コース (Aコース)

定員 14人

【主な授業内容】

特別支援教育の基礎

知的障害児 } 心理学・生理学・
肢体不自由児 } 病理学・教育課程論・
病弱児 } 指導法

視覚障害児 }
聴覚障害児 } 概論
重複障害児 }

障害児教育の研究法

障害児教育教材研究

特別支援教育コーディネーター概論

特別支援学校(知的障害)教育実習

少人数によるゼミ

研究論文

専修免許取得コース (Bコース)

定員 4人

【主な授業内容】

障害児教育学研究

知的障害児 } 心理学・教育学に
肢体不自由児 } 関する演習・講義
病弱児 }

視覚障害児 }
聴覚障害児 } 特論

特別支援教育コーディネーター特論
研究論文

専修免許は山梨県内唯一!

選択科目の履修によって
さらに専門性を向上

【2019年度新設】

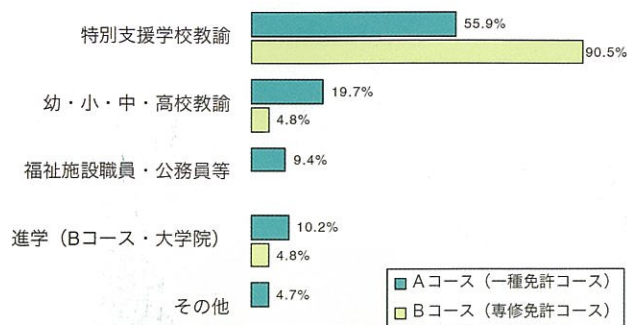
特別支援教育コーディネーター 養成プログラム

- ▶ 様々な障害領域への対応力の育成
- ▶ 各学校でリーダーシップを発揮できる
教員の育成
- ▶ 地域の特別支援教育の質的向上を図る

Course - 修了生の進路 -

特別支援学校のほか、所有する基礎免許状に応じて、小学校や中学校などの教師になる人、社会福祉施設の職員（専門職）、県や市町村職員など、進路先はさまざまです。

直近10年間（2008～2017年度）の進路実績



staff - スタッフの紹介 -

(平成30年度)



病弱児心理
小畑文也 教授



肢体不自由児教育
古屋義博 教授



発達障害児心理
鳥海順子 教授



知的障害児教育
廣瀬信雄 教授



重複障害児教育
吉井勤人 准教授



知的障害児心理
松下浩之 准教授

Review from students and graduates

- 「特別専攻科 (特専)」 在学生・修了生の声 -



高橋弘子さん (山梨県立大学人間福祉学部人間形成学科卒業)
2019年度 Aコース 在学生

特別支援教育のニーズが高まっている今、私は「現場に出る前に、より深く特別支援教育について知りたい!」という思いで入学しました。相談しやすい環境を整えてくださっている先生方からは、特別支援についての専門的な知識はもちろんのこと、「目の前にいる子どもとどう向き合うか」を教えてくださいました。また、様々な大学から集まった同級生たちに日々刺激をもらいながら、本当に充実した環境の中で学んでいるということを実感しています。山梨大学の専攻科で学ぶ時間は、卒業後も私の支えになると確信しています。



清水田綾さん (山梨大学教育学部幼小発達教育コース卒業)
2019年度 Bコース 在学生

学部では、幼児教育の制度や歴史、保育問題などについて学んでいました。そのなかで、一人一人の教育的ニーズにあわせた指導や支援について、より専門的に学びたいと思い、専攻科に進学しました。専攻科Bコースは、学部生時と比べ、先生方と学生同士の関係もより密になり、研究室で授業することも多くなりました。また、主体性が常に求められるようになり、授業内では例えば「ヴィゴツキー研究」や「脳科学と言語の関係性」等について、細かく学習したり議論しあったりしています。毎日真の学びがあり、充実した生活を送っています。



平賀慧さん (大東文化大学法学部政治学科卒業)
Aコース修了・埼玉県立上尾特別支援学校教諭

「特専」は、障害児教育についての専門的な知識が学べるだけでなく、切磋琢磨できる仲間ができるとともに、自らの人生について一から考える機会を与えてくれます。また、個性豊かな先生方がいることも魅力の一つです。授業はとても面白く、毎日が新鮮です。分からないことや悩みごとには、先生方が親身になって聞いてくれ、助言をしてくれます。障害児教育について深く学べる、そして、一生の友達ができる環境が「特専」にはあります。進路や就職に迷ったら、「特専」への入学だと思っています。



三枝はるなさん (都留文科大学文学部初等教育学科卒業)
Bコース修了・山梨県立盲学校教諭

「特専」はとても魅力的なところです。アットホームな雰囲気の中で、個性豊かな先生方や同じ志をもつ仲間と一緒に、楽しく充実した学生生活を送ることができました。この暖かい環境の中だからこそ、やりたい学びに専念することができました。そのおかげで、障害児教育の良さを知って、今の仕事を生き生きと、自分らしくすることができていると思います。「特専」で得た学びと、人との繋がりに今でも感謝しています。

Point - 附属特別支援学校との連携 -

附属特別支援学校は講義棟の目の前、徒歩3分にあり、国内の大学で屈指の近さ!!
いつでも気軽に行けるので、児童生徒や現職教員と関わる機会がたくさんつくれます!!
この利点を生かすのはあなた次第!!
教壇に立つ前に、少しでも多くの経験を積んでみてはどうでしょうか?!

ふれあいスポーツレクリエーション (5月)、きりの子まつり (10月)、公開研究会 (1月)、きりの子バザール (2月) など、学生が参加する行事も多数。
また、特専の授業の合間に、授業参観や放課後活動にも自由に参加できます。

